

西江通信

1-3	現場だより「十勝川改修工事の内 信取築堤上流外河道掘削工事」
4	Eco Action!
5	社員親睦イベント
6	採用情報 - インターンシップ -
7	特集 - 永年勤続旅行 -
8	PLUS NEWS
9	オフショット

夏号

R7.6.30

— 第24号 —



紙面を通じて西江建設とあなたを繋ぐ広報誌。西江の仕事・想い・働く私たちの情報をお届けします



📷 5月17日（土）に開催した社員親睦パークゴルフ大会での集合写真。天候にも恵まれ、気持ちの良い汗を流しました（撮影：総務課 石澤）

現場だより - 概要 -

十勝川改修工事の内 ^{のぶとり} 信取築堤上流外河道掘削工事

☑ 施工場所：池田町

☑ 施工期間：令和7年4月1日～10月17日

☑ 発注者：北海道開発局 帯広開発建設部

☑ 請負者：西江建設株式会社

☑ 請負金額：421,025,000円

☑ 進捗率：58%（6月末時点）

現場職員

現場代理人

澤野 宏貴

監理技術者

渡部 勝幸

太田 伸也

小林 蒼空



工事概要

本工事は、十勝川の支川である利別川の河道掘削を行って、流下能力を向上（洪水を流す断面を拡大）させ、市街地や農地への浸水被害を防止することを目的とした工事です。

信取築堤で発生した掘削土は、豊頃町・池田町内に運搬します。掘削土は豊頃町大津地区と池田町利別地区では町の一時避難場所や水防拠点の基盤盛土に、豊頃町安骨地区では耕地整備と協働して農地盤上げ（農地に掘削土を搬入して冠水被害を受けない高さまでかさ上げすること）に有効活用されます。

十勝川流域の下流は、気候の変化も受けて大雨による湛水被害に悩まされやすい地域があります。河川事業による河道掘削で浸水被害を防止し、さらに町の防災事業で洪水や津波からの避難や復旧活動の拠点となる場所の整備、十勝総合振興局と農家が行う農村整備事業で湛水しにくい農地の整備として掘削土を活用していく、まさに流域に関わるあらゆる関係者が協働して水災害対策を行う「流域治水」の取り組みそのものであり、水災害の防災・減災に貢献する工事であります。

流域治水の取組

● 激甚化・頻発化する水害から国民の生活や暮らしを守るための新たな水災害対策である「流域治水」においては、河川流域に住む全ての人の意識の変化や参加が必要です。

私たち西江建設は、地域に住んでいるより多くの人たちに向けて、水害での被害を最小限にするため「できることから参加しよう!」と呼びかけ、行動に移してもらうための取り組みをしていきたいと考えています。

当社は、国土交通省から全国で6番目の「流域治水オフィシャルサポーター」として認定されました。認定を受けた企業として、「7つの取り組み（1. ホームページによる啓発、2. のぼり旗による啓発、3. イベント開催時での啓発、4. 名刺交換での啓発・社員教育、5. 災害時の一時避難場所の提供、6. 災害協定に基づく活動、7. インターシップ等での若者への啓発）」を掲げて取り組んでおり、今後も積極的に活動を展開してまいります。

現場だより - インタビュー -

Speaker

現場代理人

澤野 宏貴

Sawano Hiroki

Q 今回の工事で、特に気を付けていることについて教えてください

A 今回の現場は土砂運搬がメインの工事なので、ダンプトラックの運行管理には特に気を付けています。

今回初めて使っているのが、「遠隔監視用ドライブレコーダー」です。シガーソケットから電源をとる車載カメラで、運転手目線の映像を遠隔監視できるようになります。

これにより、道路が汚れていないか、車間距離を確保しているかなど事務所にいながら監視できるようになります。

Q 今年度から課長となった澤野さん。どんな管理職になりたいですか？

A ウェブメディア等を見ていると、「管理職になりたくないと考えている若手社員が8割」といった記事を最近よく目にします。

なので、後輩たちには私の働く姿を見て、「将来、あんな管理職になりたい!」と思ってもらえるような管理職になることが目標です。



Q 今回の現場ならではの難しさはありましたか？

A 現在、利別川の河道掘削は、他社が施工している箇所も含め、全7工区で工事が同時進行しています。土取り場と置き土場を共有する工区が複数あるため、

- ・運搬の開始時間をずらして混雑を緩和する
- ・お昼休憩の時間を各工区と合わせて、交通誘導員さんの休み時間を確保する

等、他工区との調整に難しさを感じていますが、他社の職員の皆さんの優しさに助けられながら現在まで工事は順調に進んでいます。

Q 7月に池田小学校の児童を招いた現場見学会が実施されますが、子どもたちにどんなことを伝えたいですか？

A 今回の現場見学会は、池田小学校の「1日防災学校」という授業の一環で実施されます。

掘削箇所の見学では「災害を未然に防ぐための防災」、置き土場では「災害から身を守るための減災（一時避難場所の造成）」について、分かりやすい表現で伝えられるよう池田河川事務所と連携して準備を進めています。

この現場見学会をきっかけに、家族の中で防災や流域治水についての会話が生まれたら、当社が国土交通省から認定されている「流域治水オフィシャルサポーター」としての役割を果たせるのかなと考えています。

現場代理人

澤野 宏貴 Sawano Hiroki

☑ 平成16年入社

☑ 工事部工事課課長

☑ 北見工業大学
土木開発工学科卒
(現 地域未来デザイン工学科)

☑ 趣味はサッカー・釣り・
ゴルフ・家庭菜園・読書



監理技術者インタビュー 渡部さん

Q 後輩たちに伝えたいことは？

A 人に感謝の気持ちを伝えることは忘れずに！些細なことであっても、それを当たり前と思わず、「ありがとう」と言うことはいくつになっても、どの立場になっても大切なことです。親しき中にも礼儀あり！

若手インタビュー 小林さん(入社5年目)

Q 成長したなと感じることは？

A 他の業務や現場で教えてもらったことを、今自分が担っている業務に関連付けて考えられるようになったことです。これまでは、指示や作業を一つずつ集中して取り組むことが多かったのですが、今やっている仕事と平行してあの準備もできそうだ！これもやっておこう！と自分で気付いて進められるようになり、以前よりも効率的に働けるようになったのは成長だなと感じています！

現場だより - Photo -

📢 見比べてみよう！



After

Before



こんなに川が広がる！ 🐻



掘削作業中の様子。掘削した土砂はダンプに積載し、置き土場に運搬します。たくさんのダンプが往来する現場なので、道路を汚さないようにしたり、一般車の迷惑にならないような運行管理に徹底して気を配っています。



左の写真を見てもらうとわかるように、施工箇所は河川のすぐそばに位置しています。万が一の事態に備えて、緊急用の浮き輪・救命胴衣を設置しています。



毎日の朝礼ではKY活動（危険予知活動）を欠かさず行います。作業員や業者の皆さんから特に気を付けるべき点を挙げてもらい、全員で共有し、安全に対する意識を高めています。



建設業における熱中症対策は喫緊の課題です。空調服の着用や冷房の効いた休憩室の設置などあらゆる対策を講じています。とにかくこまめに水分補給ができるよう、事務所の冷蔵庫には大量のスポーツドリンクも完備しています。

十勝川河川清掃

4月19日(土)、十勝川河川敷で当社主催の河川清掃活動を行いました。

この活動は平成20年にスタートし、今年で17年目となりました。当社から47名、協力会社から27名、新十勝大橋町内会から15名、合計89名が参加しました。

十勝大橋からすずらん大橋までの約2kmの区間を清掃し、タイヤやタンスなどの大型ゴミをはじめ、燃えるゴミ31袋、燃えないゴミ39袋(それぞれ45L)など、1.2tトラック4台分のゴミを拾い集めました。

毎年、多くの皆さまにご協力いただきながら清掃活動に取り組んでおります。この場で改めて御礼申し上げます。

今後も地域の方々とともに、この活動を続けてまいります。



たくさんのご参加ありがとうございました！

クリーンウォークとかち in 札内川

5月10日(土)、愛国大橋を中心とした河川敷において、第25回クリーンウォークとかち in 札内川が開催されました。

今年の活動にはおよそ35団体・約500名が参加しています。当社からは9名(西江建設(株)として6名、NPO法人十勝多自然ネット※1として2名、帯広二建会として1名)がボランティアとして参加しました。

※1 当社社長が理事長を務め当社社員も参加する特定非営利活動法人 NPO(Non Profit Organization)



花壇造成

5月30日(金)、本社周辺の花壇造成を行いました。

この活動は、平成14年から地域美化を目的に取り組んでおり、今年で23回目となりました。新十勝大橋町内会の皆さま、北洋道路(株)、三和警備(有)、(株)SWATTと協力し、北1丁目線周辺(西2条～西5条の450m)の花壇に植栽しました。

長い期間、花壇を楽しんでもらえるよう手入れも欠かしません。植え付け後の追肥と、必要に応じて散水を行い、毎月末には本社の職員総出で草抜きをしています。抜いた雑草は米ぬか等を混ぜ込んで堆肥づくりに役立てています。

植栽前の花壇にこの自家製堆肥を混ぜ込むことが、きれいな花壇づくりの秘訣です。



社員親睦イベント

社員親睦イベントとは

西江建設では、毎年4月に新入社員歓迎も兼ねたボウリング大会と、5月にパークゴルフ大会を実施しています。

工事が始まると、本社勤務の職員と現場で働く職員がコミュニケーションを取れる機会が減ってしまいます。そのため、現場が本格的に稼働する前に社員親睦のイベントを企画して実施しています。新入社員たちもはじめは緊張した様子ですが、ゲームを通じて楽しく先輩たちと交流を深められます。



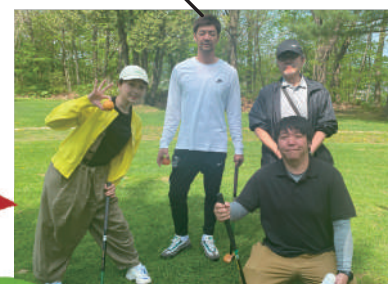
パークゴルフ大会



小原・中森・中島・細川



澤谷・岡部・船見



片山・小川・水上・三城



仲田・吉川・横田・妹尾

パークゴルフ後のバーベキュー



小川・渡部・岡本・水上・山内



三城・鈴木・岡部・木嶋・妹尾・石母田・中島・小原・中森・澤谷



澤谷・竹林・藤田・林・折笠・片山・岩本



仲田・吉川・小松田・船見・小林・丸山・横田

ボウリング大会



西江・柚原・船見・小松田



片山・杉村・澤野・横田



吉川・中森・岩本・鈴木



林・仲田・丸山・伊藤

採用情報

夏期インターンシップ～じっくり体験型 5DAYS～

当社では、毎年8月下旬に5日間のインターンシップを実施しています。会社ガイダンスをはじめ、十勝管内で施工中の現場を実際に見ていただいたり、私たちの仕事である「施工管理」とはどんな仕事かを知ることができます。

さらに、当社が導入している最先端のICT建機を用いた測量実習もあり、建設会社のリアルな仕事をじっくり体験していただきますので、「入社したら自分がどんな風に働くのか」を具体的に想像できるようになります。

ひとりで参加するのが不安…という方もご安心ください！友人同士での参加也大歓迎です。お気軽にお問い合わせください。たくさんのご応募お待ちしております。

西江のインターンシップ ココがイイネ！



- 1 1年生から参加OK！
- 2 日当7,000円支給！
- 3 交通費、実費支給！
- 4 朝夕食付宿泊ホテル手配！
- 5 友人同士での参加也大歓迎！

お申込みは
こちらから！



▲ マイナビ 2026



▲ 西江建設ホームページ

カリキュラム

Day-01...

会社案内・業務内容の概説・受注～完成までのプロセス、技術者の仕事についてガイダンス、測量体験



Day-02...

十勝管内で施工中の工事現場へ赴き見学



Day-03...

施工中の現場で施工管理・品質管理業務の実習、工程打合わせ会議に参加



Day-04...

施工中の現場で施工管理・品質管理業務の実習、ICT建機（測量用ドローン等）を用いた測量実習



Day-05...

管理書類等の作成実習、実習報告書の作成、先輩社員との座談会



特集 - 永年勤続旅行 -

※永年勤続旅行は新型コロナウイルスの影響でしばらく延期しておりましたが、令和6年度から再開しました

永年勤続旅行とは

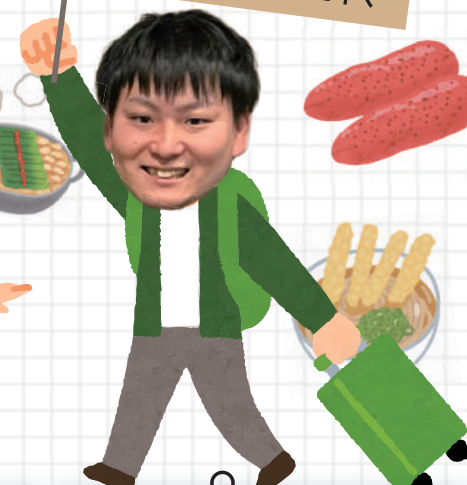
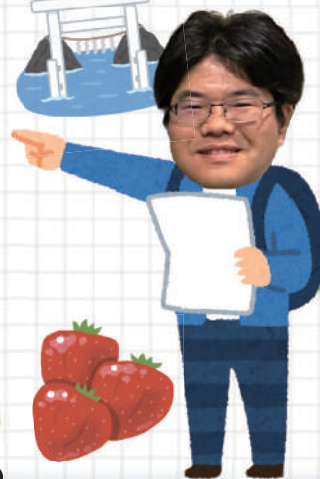
西江建設では、社員の長年にわたる尽力と貢献を称え、社員同士の親睦を深めながら心身のリフレッシュおよび社会的見聞を広げることを目的に、「永年勤続表彰制度」を設けています。

この制度では勤続10年ごとに表彰が行われ、表彰された社員には会社から旅行券が贈られます。



..今年の参加者..

労務安全課	竹林主任	(13年目)
経理課	杉森主任	(11年目)
情報化推進室	横田主任	(10年目)

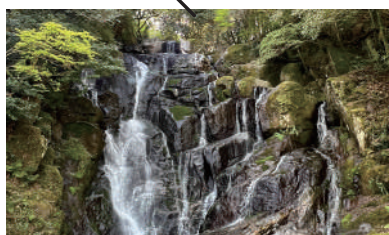


FUKUOKA
3泊4日
福岡の旅



さくらいふたみがうら
絶景！桜井二見ヶ浦

糸島市の「桜井二見ヶ浦」(白い鳥居)とビーチが印象的でした。海と空の青と白い鳥居のコントラストがカッコよかった！
この日の3人の服装もなんとなく色合いが似ていて面白いです(笑)
周辺はリゾートのような雰囲気、おしゃれなお店も多かったです！



自然の神秘、白糸の滝

糸島市の「白糸の滝」がおすすめスポットです！
ここは福岡県の指定名勝にもなっている落差24mの滝。自然の力強さの中に、上品さも感じさせる美しい景色でした。涼しくて過ごしやすいため暑い時期にも楽しめると思います。
紫陽花やヤマメ釣りを楽しめる時期に、また行きたいです！



ソウルフード!? ごぼう天うどん

印象的だったグルメは横田主任おすすめの「大地のうどん」のごぼう天うどん。ごぼう天が大きすぎてびっくり！
実は日本における「うどん発祥の地」は福岡だと言われているそうです。博多では「メはラーメンじゃなくてうどんたいっ！」と言われる程、福岡のソウルフードの一つらしい！



やっぱり王道！もつ鍋

今まで食べたもつ鍋で断トツの一位！あまりの美味しさにもつを追加注文しました！そして馬刺しも最高！一切れでビール一杯がなくなるほどの美味しさでした！
他にも「やまや」の明太子の美味しさには家族もびっくり！上品な辛さでお米が止まらず…。グルメもたくさん満喫できました！



あまおうパフェと誕生日

旅行最終日(4/18)はなんと竹林主任のお誕生日！
空港のカフェで、福岡名物のあまおうがたっぷり乗った絶品パフェでお祝いしました♪
ちなみに糸島の産直市場では、あまおうが290円で購入でき、あまおうおいしいうえに安いという最高のイチゴでした！

十勝川イカダ下り

来る7月13日(日)、十勝の夏の風物詩である「第53回十勝川イカダ下り」が開催されます！

十勝大橋を出航して約2時間、ゴールの十勝川温泉中央大橋を目指し、雄大な自然を感じながらゆっくりと川下りを楽しめます。子どもからお年寄りの方まで、家族みんなで参加できるイベントです。普段の水遊びでは味わうことのできない爽快感を、ぜひ体験してください！

もちろん、観覧するだけでもお楽しみいただけます。参加者たちのオリジナルイカダは、毎年、個性豊かな力作ぞろい！さらにゴール地点（十勝川温泉中央大橋下の河川敷）にはたくさんのキッチンカーが集まります。

ぜひ遊びに来てください♪

製作の様子



今年のイカダは
あのキャラクターとの
特別コラボが実現！？

※裏面にこたえがあります

Q 参加してみたいけど、イカダなんて持ってないよ！

A 4人乗りの貸しイカダがあるよ！
オール・ライフジャケットもセットで付いてくるから、
当日は手ぶらで参加できるよ！



Q イカダに乗ったことないけど、大丈夫？

A もちろん大丈夫！初心者も、女性も子供もおじい
ちゃんおばあちゃんも、みんなで参加できるよ！
陸上・水上にたくさんの見守り隊がいるから、安心
して自然を満喫してほしいなあ！

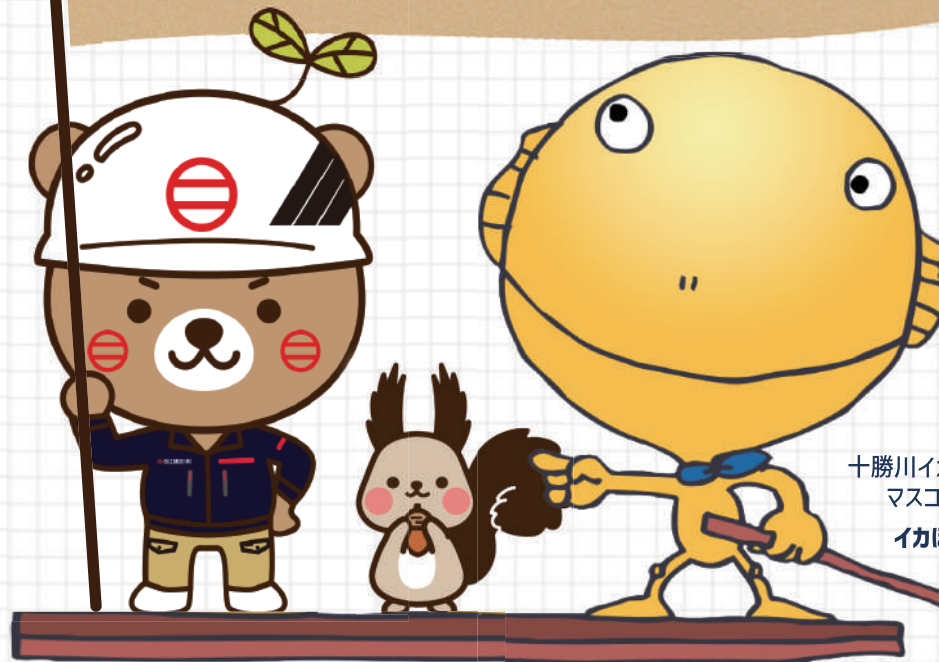


申込み・詳細はホームページをご確認ください

十勝川イカダ下り



7/3まで受付中！たくさんのご参加お待ちしております！



十勝川イカダ下り
マスコット
イカぼお

オフショット - イカダ制作 -

イカダのこたえは…
大阪万博公式キャラクター
ミャクミャク



スケジュール

- 7月13日(日) 第53回 十勝川イカダ下り
- 7月21日(月) 「海の日」のため休日
- 8月11日(月) 「山の日」のため休日
- 9月15日(月) 「敬老の日」のため休日
- 9月23日(火) 「秋分の日」のため休日
- 9月30日(火) 次回「秋号」発行予定

元気にすごそう!
熱中症対策



SNS

👉 YouTube



👉 Instagram



👉 WebSite

